

滋賀県立大学 平成 29 年度

# 特別研究 成果報告会

下記のとおり、平成 29 年度特別研究成果報告会を実施いたしますので、ぜひご参加ください。

1. 趣旨

本学教員による研究活動の成果を公表することにより、研究成果を広く地域に還元するとともに、本学内外への情報発信の機会とします。

2. 内容

本学が重点的に支援した研究課題等のうち、平成 27、28 年度に終了した 10 件について、研究成果を報告します。

**2017 年 7 月 22 日(土)**

**11:00～16:10**

(オープンキャンパス同日開催)

**場所: 滋賀県立大学 A2棟201教室**

入退室は自由です。お気軽にご参加ください！

## タイムスケジュール

時間	所属	名前	テーマ	区分※
11:00～11:05	研究担当理事	山根 浩二	開会あいさつ	
11:05～11:25	工学部	奥 健夫	次世代太陽電池材料の研究開発	重点
11:30～11:50	工学部	バラチャンドラン ジャヤデワン	熱輸送効率向上を目指した金属ナノワイヤ分散新規磁気 機能性流体熱ダイオード開発	重点
11:55～12:15	工学部	酒井 道	地域における農業・看護・観光振興への情報化手法の適 用可能性検討	大型

### 休 憩

13:20～13:40	環境科学部	泉津 弘佑	逆遺伝学的手法を用いた外正菌根共生菌ホンシメジの共 生メカニズムの解析	特別
13:45～14:05	環境科学部	ヒメネス ベルデホ ホアン ラモン	フィリピンのボホール地震の影響を受けた石造建築物の損 傷評価および保存修復方法に関する研究	特別
14:10～14:30	工学部	伊田 翔平	環境応答型触媒への応用を目指した金属担持イオン性高 分子ゲルの開発	特別
14:35～14:55	人間文化学部	ボルジギン ブレンサイン	「モンゴル」からみた戦前と戦後一東アジアにおける戦後構 造の一側面	国際
15:00～15:20	人間文化学部	武田 俊輔	苗村神社三十三年式年大祭をめぐる地域社会の歴史的・ 社会学的研究	特別
15:25～15:45	人間文化学部	田中 俊明	前近代近江における渡来文化諸相の追究とそれを通じた 国際共同研究拠点の形成	国際
15:50～16:10	環境科学部	入江 俊一	リグノセルロース資源を用いたバイオリファイナリーのための カスタム白色腐朽菌株デザイン	大型

※ 重点:重点領域研究、特別:特別研究、大型:大型研究プロジェクト獲得のための予備的研究、国際:国際共同研究推進のための準備研究

**入退室は自由**ですが、なるべく発表の合間に入退室していただきますようお願い致します。

申込方法:Email または FAX で

- ①氏名、②所属または住所、③連絡先をお知らせください。  
(人数把握のためですので、申込がなくても参加していただけます)

問い合わせ先:滋賀県立大学経営企画グループ(担当:上田)

TEL:0749-28-8249

FAX:0749-28-8475

Email:[keiei\\_kikaku@office.usp.ac.jp](mailto:keiei_kikaku@office.usp.ac.jp)

